

質問順位	5	質問者	佐々木 和 代 議員		
件名		項目	要 旨	メ	モ
1. 保健福祉行政	1. 生理の貧困について	1. 内閣府の男女共同参画局では今年の5月に経済的な理由で生理用品が買えない「生理の貧困」への対策として全国255の自治体が学校などで生理用品の配布を実施または検討しているとの調査結果が明らかになりました。コロナ禍における経済的影響が増加する中、生理用品が買えない子どもたちへの支援が必要だと思います。当市における実施状況と今後の方針を伺う。			
	2. 産後ケア事業について	1. 女性の出産年齢が高齢化していることやコロナ禍においての出産は容易に里帰り出産もできず、妊婦は家族の支援を受けづらい傾向になっています。当市における産後ケア事業の実施状況を伺う。			
	3. 学童クラブについて	1. 近年共働きの家庭が増加し、学童クラブの需要は増加傾向にあると思います。当市の東地区学童クラブでは、子どもの増加により登録定員を越えている状況が続いており、保護者や市民から早急な改善を要望されています。また、コロナ禍においては密による影響も心配されます。当市としての対策を伺う。			